

令和8年度

熊本大学大学院教育学研究科

教職実践開発専攻（教職大学院の課程）

入学試験問題

論述試験

学校教育

(注意事項)

この問題冊子は、科目「学校教育」の3領域（①授業実践開発、②生徒指導・教育相談、③学級経営・学校経営）の論述試験問題がまとめられています。

試験開始後、「学校教育」の3領域（①授業実践開発、②生徒指導・教育相談、③学級経営・学校経営）について、問題の落丁等がないか確認をしてください。

学校教育実践高度化コース（保健室経営を除く）を第1志望または第2志望で受験する者は、「学校教育」の3領域①から③の中から、2領域を選択して解答してください。

上記以外（学校教育実践高度化コースの中で「保健室経営」のみを志望する者、教科教育実践高度化コース、特別支援教育実践高度化コース、教育の国際化実践高度化コースのみを志望する者）は、「学校教育」の3領域①から③の中から、1領域を選択して解答してください。

- ・ 受験できる科目数は、受験票に記載されているとおりです。
- ・ 綴り留めは、外さずに解答してください。
- ・ 指定された領域数を超えた場合や満たしていない場合、論述試験の解答は無効となる場合があります。
- ・ 試験問題は、持ち帰ることができません。

受験番号

J

受験番号
J

GIGA スクール構想により、全国の小中学校で「1人1台端末」環境が整備されました。これにより、子どもたちの学びの可能性は大きく広がりました。その一方で、ICT活用自体の目的化（中央教育審議会、2021年）や地域・学校間での利活用格差（文部科学省初等中等教育局、2023年）などの課題も指摘されています。

文部科学省が示す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けて、この「1人1台端末」環境を真に有効活用するためには、教師にどのような資質・能力が求められるのでしょうか。

まず、あなたが考える現代の学校教育現場におけるICT活用の課題を多角的な視点から具体的に述べてください。その上で、それらの課題を乗り越え、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させるために、あなたは教師としてどのような実践に取り組みたいか、具体的な指導場面を想定しながら論述しなさい。

令和8年度教育学研究科 教職実践開発専攻（教職大学院の課程）学校教育実践高度化コース  
入学試験問題 論述試験（生徒指導・教育相談）

受験番号
J

文部科学省中学校学習指導要領（平成29年度告示）解説総則編には、「生徒指導は、学校の教育目標を達成するために重要な機能の一つであり、一人一人の生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めるように指導、援助するものである。すなわち、生徒指導は、全ての生徒のそれぞれの人格のよりよき発達を目指すとともに、学校生活が全ての生徒にとって有意義で興味深く、充実したものになるようにすることを目指すものであり、単なる生徒の問題行動への対応という消極的な面だけにとどまるものではない。」と書かれている。その後には、「また、学校教育は、集団での活動や生活を基本とするものであり、学級や学校での生徒相互の人間関係の在り方は、生徒の健全な成長と深く関わっている。生徒一人一人が自己の存在感を実感しながら、共感的な人間関係を育み、自己決定の場を豊かにもち、自己実現を図っていける望ましい集団の実現は極めて重要である。すなわち、自他の個性を尊重し、互いの身になって考え、相手のよさを見付けようと努める集団、互いに協力し合い、主体的によりよい人間関係を形成していこうとする集団、言い換えれば、好ましい人間関係を基礎に豊かな集団生活が営まれる学級や学校の教育的環境を形成することは、生徒指導の充実の基盤であり、かつ生徒指導の重要な目標の一つでもある。」と続く。その後には、「さらに、分かる喜びや学ぶ意義を実感できない授業は生徒にとって苦痛であり、生徒の劣等感を助長し、情緒の不安定をもたらし、様々な問題行動を生じさせる原因となることも考えられる。」と述べられている。

ここに述べられている消極的な面だけにとどまる生徒指導に対して、では、「積極的な生徒指導」とは、どのようなことをするものであると考えられるか。上記の学習指導要領の文章を使って、積極的な生徒指導について述べなさい。また、積極的な生徒指導が効果を上げる理由を考察しなさい。

令和8年度教育学研究科 教職実践開発専攻（教職大学院の課程）学校教育実践高度化コース  
入学試験問題 論述試験（学級経営・学校経営）

受験番号
J

近年、学校教育にコミュニティ・アプローチの考え方を導入し、学校システム全体を見据えて組織・集団・個人といった観点で教育に取り組むことの有効性が指摘されている。組織・集団・個人それぞれの観点から、学級経営ないし学校経営のために必要と考えられる視点について、あなたの考えを述べよ。